

平成26年度 行政評価の取組結果 (病院局)

【Plan】 計画 / 【Do】 実施															【Check】 評価 / 【Action】 改善																
施策番号・施策名	基本計画の施策を構成する主な事業	主要事業所管課名	事業概要	事業評価の成果指標 (目標・実績)					H26年度		H25年度		人件費 (目安)			H26年度				H28年度 施策の方向性											
				指標名等	現状値 (基準値)	H25年度	H26年度	中期目標	予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額 (千円)	金額 (千円)	職位	人数	事業評価	評価の理由	局施策評価	局施策評価の理由および課題													
I-1-(1)-③ 母子が健康に生活できる環境づくり	総合周産期母子医療センターの運営・小児救急センターの運営	経営課	【総合周産期母子医療センター (市立医療センター内)】 ・出生前から出産後まで母子に対する専門的な医療を24時間体制で提供する。 【小児救急センター (市立八幡病院に併設)】 ・1次 (初療) から3次 (重篤) までの救急医療を24時間体制で提供する。	総合周産期母子医療センターにおける医療体制 (24時間体制) の確保・充実	目標	-	-	医療体制の確保・充実	2,553,306	2,361,329	2,400,982	1,728,476	課長	-	1	順調	総合周産期母子医療センターでは、24時間体制での周産期医療提供、ハイリスク分娩患者の優先的な受入を行うことができたため。また、小児救急センターでは、24時間体制での小児救急医療の提供を行うことができたため。	順調	【評価理由】 必要な医師の確保や必要な医療器械の更新などを行ったことで、総合周産期母子医療センターにおいては24時間体制での周産期医療の提供、小児救急センターにおいては24時間体制での小児救急医療の提供を行うことができたため、順調と判断。	全国的な医師不足の状況であるが、引き続き必要な医師の確保や医療機器の更新などにより、医療体制 (24時間体制) の確保に努める。											
					実績	-	-						係長	-	1																
					達成率	-	-						職員	-	1																
				小児救急センターの医療体制 (1次 (初療) から3次 (重篤) までの小児救急医療体制 (24時間体制) の確保・充実	目標	-	-	医療体制の確保・充実					2,553,306	2,361,329	2,400,982						1,728,476	課長	-	1	順調	総合周産期母子医療センターでは、24時間体制での周産期医療提供、ハイリスク分娩患者の優先的な受入を行うことができたため。また、小児救急センターでは、24時間体制での小児救急医療の提供を行うことができたため。	順調	【評価理由】 必要な医師の確保や必要な医療器械の更新などを行ったことで、総合周産期母子医療センターにおいては24時間体制での周産期医療の提供、小児救急センターにおいては24時間体制での小児救急医療の提供を行うことができたため、順調と判断。	全国的な医師不足の状況であるが、引き続き必要な医師の確保や医療機器の更新などにより、医療体制 (24時間体制) の確保に努める。		
					実績	-	-															係長	-	1							
					達成率	-	-															職員	-	1							
II-1-(2)-① 医療・救急体制の充実	総合周産期母子医療センターの運営・小児救急センターの運営	経営課	【総合周産期母子医療センター (市立医療センター内)】 ・出生前から出産後まで母子に対する専門的な医療を24時間体制で提供する。 【小児救急センター (市立八幡病院に併設)】 ・1次 (初療) から3次 (重篤) までの救急医療を24時間体制で提供する。	総合周産期母子医療センターにおける医療体制 (24時間体制) の確保・充実	目標	-	-	医療体制の確保・充実	2,553,306	2,361,329	2,400,982	1,728,476				課長	-	1	順調	総合周産期母子医療センターでは、24時間体制での周産期医療提供、ハイリスク分娩患者の優先的な受入を行うことができたため。また、小児救急センターでは、24時間体制での小児救急医療の提供を行うことができたため。		順調	【評価理由】 必要な医師の確保や必要な医療器械の更新などを行ったことで、総合周産期母子医療センターにおいては24時間体制での周産期医療の提供、小児救急センターにおいては24時間体制での小児救急医療の提供を行うことができたため、順調と判断。	全国的な医師不足の状況であるが、引き続き必要な医師の確保や医療機器の更新などにより、医療体制 (24時間体制) の確保に努める。							
					実績	-	-									係長	-	1													
					達成率	-	-									職員	-	1													
				八幡病院の移転・建て替えの推進	経営課	昭和50年代に建設され、老朽化や狭隘化が進み、一部が新耐震基準を満たしていないなど、施設面に課題がある市立八幡病院の移転・建て替えを行います。	新病院の開院	目標					-	-	新病院の開院 (H30年度)	18,880	42,150	0 *H26年度に全額繰越			36,500				課長	1.00	順調	平成26年度に測量、地盤調査を完了した。計画通りに進んでおり、順調と判断。	順調	【評価理由】 必要な医師の確保や必要な医療器械の更新などを行ったことで、総合周産期母子医療センターにおいては24時間体制での周産期医療の提供、小児救急センターにおいては24時間体制での小児救急医療の提供を行うことができたため、順調と判断。	全国的な医師不足の状況であるが、引き続き必要な医師の確保や医療機器の更新などにより、医療体制 (24時間体制) の確保に努める。
								実績					-	-											係長	1.00					
								達成率					-	-											職員	2.00					